

<靈的備え>

悪を行なう者に対して腹を立てるな。不正を行なう者にねたみを起こすな。  
彼らは草のようにたちまちおれ 青草のように枯れるのだから。主に信頼し 善を行なえ。  
地に住み 誠実を養え。主を自らの喜びとせよ。主はあなたの心の願いをかなえてくださる。  
(詩篇 37:1-4)

<理解の手引き>

アブラム (アブラハム) は、ロトと別れた後、ベテルからヘブロン of 地に移住しました。それは、アブラム (アブラハム) の信仰による決断でした。このヘブロン of 地は、エルサレムの南南西 30 キロ of 海拔千メートル of 丘陵地帯にある町です。ベエル・シェバに通じる主要道路沿いにあり、水と泉が豊富にあり、斜面はぶどう of 名産地となっています。この後、アブラム (アブラハム) の活動 of 中心となります。

アブラム (アブラハム) は、このヘブロン of 地で、主のために祭壇を築きました。かつてそうであったように、彼は再び主を礼拝し、主を中心とした生活を始めたのでした。後に妻サライ (サラ) が死んだ時、アブラハムはここに、ヘテ人エフロンから墓地を購入しました。また、このヘブロンは、これ以後、イサクやヤコブといった族長たちの生活と密接な関係にありました。また、あのダビデ王は、このヘブロンで、初めて王として即位したのでした。

<考えてみよう>

(観察) アブラム (アブラハム) が住むことになるヘブロンとその地全体に対して、主はどのような約束を彼に与えていますか？

.....

.....

.....

(解釈) アブラム (アブラハム) は、何故このヘブロンで、主のために祭壇を築いたのですか？

.....

.....

.....

(適用) このようなアブラム (アブラハム) の主に対する姿勢から、私達は何を学ぶことができますか？

.....

.....

.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....

.....

.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....

.....

.....